

## 平成 25 年度 「B & G 全国指導者会」 ブロック責任者会議開催！



平成 25 年 10 月 10 日、11 日の二日間にわたり、公益財団法人ブルーシー・アンド・グリーンランド財団(東京都港区)において、B & G 全国指導者会ブロック責任者会議を開催しました。

今回の会議には、B & G 全国指導者会正副会長に加え、全国 10 ブロックの責任者の他、B & G 財団事務局役員 26 名が出席。同会平成 24 年度「事業報告」並びに「収支決算報告」、平成 25 年度「事業計画(案)」及び「予算(案)」が付議され承認されました。

会議冒頭、B & G 財団専務理事菅原悟志様から、「指導者は、地域における役割から見ても、その存在意義は大きい。指導者相互の連携を深めるための「地域指導者会」100% 設立を目指しましょう」と激励の挨拶をいただき、指導者会の活動に大きな期待を寄せられました。



公益財団法人 B & G 財団  
専務理事 菅原 悟志 氏

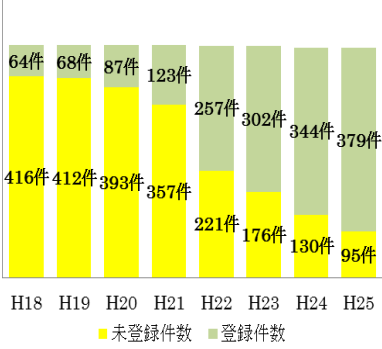
- ☆ 主な報告・協議事項等
  - H 24 年度事業報告・決算報告
  - H 25 年度事業計画(案)・予算(案)
  - 地域指導者会設立の動向と具体的対策
    - ※ H 26 年度末迄に 100% 設立を目指す。
- 今後のかわら版製作
- ※発行計画・年 3 回
- 財団事業との連携など報告等
- 本会事業推進にかかわる方策

## 地域指導者会の設置状況

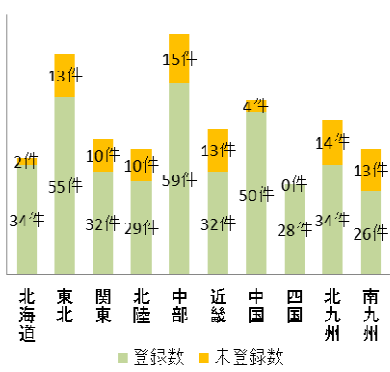
地域指導者会は、全国の 474 センターのうち、79% にあたる 379 センター(平成 25 年 9 月末現在)に設置されています。

全国指導者会が平成 22 年 1 月に始動したこともあり、地域指導者会の設置数は全国的に広がっています。全国に先駆け、四国ブロックでは 100% を達成。北海道ブロック(94%)や中国ブロック(95%)も 100% に近い登録数となり、残すところあとわずか。ひとつの「輪」になるようこれからも働きかけ、未来の子供たちのために「団結して取り組みましょう」。

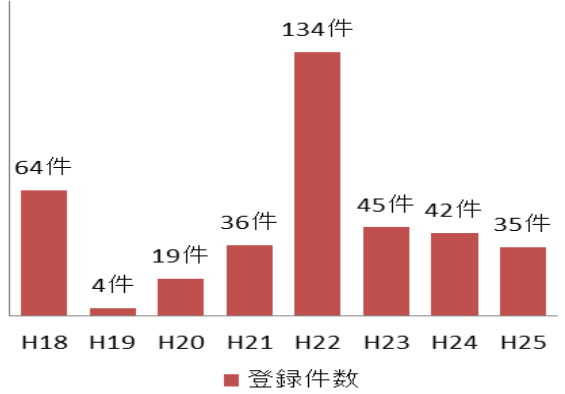
年度別地域指導者会  
センター設置件数



ブロック別地域指導者会  
センター設置件数



年度別地域指導者会  
センター設置件数の推移



## B & G 財団から寄付いただきました

B & G 全国指導者会では、B & G 財団から、運営助成金をいただいておりますが、今回新たに、「親子で楽しむキャンパス」74 冊分の著作権料 11 万 2 千 50 円を寄付いただきました。



工藤会長はこの寄付には、B & G 財団から、B & G 全国指導者会への期待が込められていると思っております。ありがとうございます。ごさいました。とお礼の言葉を述べ、更なる活動の充実を誓いました。

## 「水辺の安全教育情報」

平成25年度上期も全国の指導者会、海洋センター、海洋クラブが一致団結し、163センター、10クラブ延べ476回「水辺の安全教室」が開催されました。ここでは、その一部をご紹介します。

### 既存事業に水辺の安全教室を導入

#### ～南九州ブロック～

【活動事例報告】

・とき 7/16～18

・場所 鹿児島県南さつま市坊津

・内容 カヌー・OP・水辺の安全教室

・参加 坊津学園 児童・生徒 94人

鹿児島県南さつま市坊津B&G海洋センターでは、二十年続く伝統行事「海洋センター体験学習」にライフジャケット浮遊体験等の水辺の安全教室を導入しています。

参加者は、県内初の施設一体型小中一貫校である坊津学園の5年生から9年生までの生徒たち。子供たちは、水辺の安全教室の後、OPやカヌーで坊津の海を満喫しました。



### 出前出張・複数指導者会との連携

#### ～関東ブロック～

【活動事例報告】

・とき 7/10・12・15・17

8/13・9/7

・場所 埼玉県久喜市栗橋小学校他

・内容 カヌー・障害者カヌー・水辺の安全教室

・参加 509人

この事業は、埼玉県久喜市栗橋・松伏町・栃木県下野市国分寺の近隣の3地域指導者会が連携し開催。連携することにより、カヌーやライフジャケットなど必要器材が相互に提供できるとともに、人員的な協力もとより、各指導者会の指導技術のレベルアップもでき、教室内容の充実も図れました。

また、埼玉県障がい者スポーツ指導者協議会とも連携し、障がい者の方々のカヌー体験も実施しました。



一人でも多くの子供たちに水辺の安全学習を

### 広域で複数にわたる指導者会の連携

#### ～北海道ブロック～

【活動事例報告】

・とき 6/30

・場所 北海道積丹郡積丹町美国港

・参加 4067人

この事業は、ブロックや道府県連協、海洋センターという既存の枠に留まらず、近隣市町村のB&G指導者会と連携し、水辺の安全教室や巡視船安全体験クルーズなどを実施するもので、「積丹味覚祭り」に合わせた開催されたものです。



救助実演も行いました

各指導者会の連携により、より広域的かつ多くの人々に当運動を伝えることが出来ます。今後も更にこの連携を強化し、水辺の安全教室の普及を目指していくので、是非参考にしてください。

坊津センターのように、水辺の安全教室を一つのプログラムとして、既存の事業に取り入れることにより、

多くの子供たちに安全学習を学んでもらうことができます。また、関東ブロックや北海道ブロックのように、指導者会間の連携により、情報交換や指導内容のブラッシュアップ、指導スキルの向上ができます。実績をつくることにより、センター所在地のみならず、近隣市町等からも教室要請がかかるなど、指導者会のPRにも繋がります。是非、皆さんも取り入れてみては如何でしょうか！

### 広報委員からのお便り

「かわら版第8号」は、新しい広報委員のメンバーでお伝えしますので、紹介します。

- ・南九州ブロック責任者 鹿児島県与論海洋センター 柳田孝志
- ・東北ブロック責任者 宮城県登米海洋センター 千葉桂志
- ・北海道ブロック責任者 北海道積丹海洋センター 丹場康雄
- ・関東ブロック責任者 茨城県石岡海洋センター 白戸重行
- ・北九州ブロック責任者 福岡県甘木海洋センター 古賀博隆



### 新しい広報委員です

以上の5名でかわら版作成をおこない、全国のいろいろな情報を発信したいと思います。よろしくお願ひします。

編集後記・・・(担当 白戸重行)

いかがでしたか？今回から新広報委員が皆さんへ旬な情報提供をいたしました。北海道から沖縄まで、全国各地から話題性豊かな情報等盛りだくさんの内容で今後も発行いたします。皆さん、どんな些細なことでも構いませんので、どんどん情報提供お待ちしております。情報提供は、全国指導者会事務局の指導者養成課まで (03-6402-5313)。次回も楽しみにしててくださいね。

発行:B&G 全国指導者会 発行日:平成25年10月29日